

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目の説明、②独自に必要なと思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。
①非該当とした項目の説明
★業務改善 7 第三者による外部評価の導入について
今後、外部評価を導入して透明性のある運営と質の高いサービス提供を目指していく。
★関係機関や保護者との連携 25 専門機関との連携、助言や研修の機会について
現在は、ケース会議等でしか助言をもらう機会がなく頻度として少ないので、個別で相談・助言を
もらえる機会や研修等への参加の機会を増やしていきます。
★関係機関や保護者との連携 26 障害のない子供との活動する機会について
現状、障害のない子供との交流の機会はないが地域との関りという部分でイベントなどを通じて
関りを持ち、深めていきたいと考えています。
★関係機関や保護者との連携 29 保護者に対してのペアレントトレーニングの支援について
保護者との関りを深め一緒に学び、成長していけるよう目指していきます。
★保護者への説明責任等 32 保護者同士の連携の支援について
定期的に保護者会を開催していけるように思案中です。
★保護者への説明責任等 37 地域に開かれた事業運営について
コロナ渦のなかで行事の開催、招待はできていないが行事の開催方法等思案して行いたい。
★非常時等の対応 38 非常時の対応マニュアルの作成・周知について
以前よりマニュアルは作成してあるが職員含め、保護者への周知が出来ていなかった為、事業所内研修
や、保護者との面談を通して周知していきます。
③評価項目を通じて気づいた点
地域を含めて、保護者との交流の少なさやマニュアル等の周知の徹底が出来ていなかった。
コロナ渦の中で人と人が集うことの難しさはあるが、だからこそ出来ることを思案し実行していかな
ければならないと思いました。

○サービスの質の向上に向けて取り組む課題

前回までの評価において、サービスの質の向上に向け取り組む課題を設定している場合はその内容と進捗状況を、また、新たに今回の評価によって今後取り組むべき課題がある場合も、その内容を記入してください。

関連する評価項目の番号 大・中・小項目、着眼点	内容および進捗状況	新規 継続 終了	取り組みの期間 (○年○月から○年○月まで)
業務改善 7	第三者評価の導入	新規	令和3年4月から令和4年3月
関係機関や保護者との連携 25	専門職からの助言を聞く機会を増やす	新規	令和3年4月から令和4年3月
関係機関や保護者との連携 25	各種研修への参加	新規	令和3年4月から令和4年3月
関係機関や保護者との連携 26	イベント等の開催(開催方法の決定と、それに係る資材・機材の準備)	新規	令和3年4月から令和4年3月
関係機関や保護者との連携 29	保護者との面談機会を増やす、研修機会を作る	新規	令和3年4月から令和4年3月
保護者への説明責任 32	保護者会を作り、連携を促す	新規	令和3年4月から令和4年3月
保護者への説明責任 37	イベント等の開催(開催方法の決定と、それに係る資材・機材の準備)	新規	令和3年4月から令和4年3月
非常時の対応 38	保護者会や面談を通じて周知していく	新規	令和3年4月から令和4年3月